

## 日本珪藻学会 第 32 回大会（東京 2011）プログラム

期 日：2011 年 5 月 14 日（土）・15 日（日）

会 場：東京海洋大学（東京都港区港南 4-5-7）白鷹館 1 階講義室

学会会長：真山茂樹

大会会長：田中次郎

第 1 日 5 月 14 日（土）

10：30 編集委員会（2 号館 3 階 307 号室）

11：30 運営委員会（2 号館 3 階 307 号室）

12：00 受付（白鷹館 1 階ホール）

13：00 開会 学会会長・大会会長挨拶

《講演（口頭発表）》

【座長】豊田健介(慶應大・生物)

13：10 (1) 沖縄県瀬底島産サンゴ上に生育する付着珪藻相  
○三瓶ゆりか・鈴木秀和(海洋大・院・藻類)・山城秀之(沖縄高専・生物)・南雲 保(日歯大・生物)・田中次郎(海洋大・院・藻類)

13：25 (2) 静岡県駿河湾深層水より出現した珪藻の深層水中での生存の可能性  
○山岡未季・鈴木秀和(海洋大・院・藻類)・松浦玲子・花井孝之・岡本一利(静岡県水技研)・田中次郎(海洋大・院・藻類)・南雲 保(日歯大・生物)

13：40 (3) 東京湾の干潟における底生珪藻群集  
○植松幸希・青木 茂・岡本 研(東大・院・農)・日野明德(海生研)

【座長】辻 彰洋(国立科学博物館・植物)

13：55 (4) 有孔虫 *Cycloclypeus carpenteri* に共生する珪藻 *Psammoneis* sp. の形態と分類  
○真山茂樹・磯山大樹(学芸大)

14：10 (5) *Bellerochea* 属の有性生殖  
渡辺 剛(秋県大・生物資)

14：25 (6) 北西航路沿岸で得た珪藻 1. *Navicula (sensu lato)* の数種について

○福島 博・木村 努・小林艶子(藻類研)・福島 悟・吉武佐紀子

14：40 [休憩]

《特別講演》

【座長】 田中次郎(海洋大・藻類)

- 14 : 55 (7) 付着藻類とアユがもたらす生態系サービス  
○阿部信一郎(日水研)・玉置泰司・棧敷孝浩(中央水研)・井口  
恵一朗(増養殖研)
- 15 : 25 (8) 珪藻が摂取するシリカの化学形態からの選択性  
田中美穂(海洋大・海洋無機化学)
- 15 : 55 [休憩・写真撮影]

《高校生特別講演 (ポスター発表)》

【座長】 真山茂樹(学芸大)

- 16 : 10 (9) 芝浦運河に出現する珪藻と塩分濃度  
○中山芽依・○清水慎介・○岡崎洋介(東工大附高・科学部)

《講演 (ポスター発表)》

【座長】 長田敬五(日歯大・新潟・生物)

- 16 : 20 (10) 八郎潟残存湖の浮遊性珪藻相  
○赤星雄大・渡辺 剛・早川 敦・片野 登(秋大・生物資)
- 16 : 25 (11) 沖縄県西表島南風見田産緑藻ハゴロモに付着する珪藻類 第2報  
○松岡孝典(日歯大・生物)・小澤拓也・鈴木秀和(海洋大・藻類)・  
南雲 保(日歯大・生物)
- 16 : 30 (12) カーボンナノチューブの珪藻増殖に与える影響  
○山田祐理子・城田隆大・濱田幹夫(東理大)・真山茂樹(学芸  
大)・梅村和夫(東理大)
- 16 : 35 (13) マイクロチャンバーを用いた、個々の珪藻細胞の2次元運動  
の解析  
○村瀬 歩・久保田曜丞・平山重之(東理大)・熊代善一・岡野光  
夫(東女医大)・真山茂樹(東学大)・梅村和夫(東理大)
- 16 : 40 (14) 珪藻増殖と重力の相関についての研究  
○久保田曜丞・城田隆大(東理大)・真山茂樹(東学大)・梅村和  
夫(東理大)

《講演 (口頭発表)》

【座長】 出井雅彦(文教大・生物)

- 16 : 50 (15) イカダケイソウの滑走運動に関するアクチンの役割  
○山岡望海(兵庫県大・院・生命理学)・末友靖隆(岩国市立ミク  
ロ生物館)・新免輝男・園部誠司(兵庫県大・院・生命理学)
- 17 : 05 (16) 海産浮遊性珪藻 *Guinardia flaccida* に感染する新規ウイルス  
について  
○豊田健介(慶應大・生物)・長田敬五(日歯大・新潟・生物)

17:30 [総会] (白鷹館 1 階講義室)

18:30 [懇親会] (水産資料館 2 階ホール)

第 2 日 5 月 15 日 (日)

09:00 諸連絡

《講演 (口頭発表)》

【座長】 田中宏之(前橋珪藻研)

- 09:05 (17) 堆積物中の糞粒(faecal pellet)に含まれる珪藻遺骸群集とその解析方法  
○廣瀬孝太郎(福島大・共生システム理工)・吉岡 薫・入月俊明(島根大・総合理工)・後藤敏一(近畿大・基礎医学)
- 09:20 (18) エジプト・カルーン湖およびハマラ湖における珪藻遺骸群集  
鹿島 薫(九州大・理)
- 09:35 (19) 珪藻殻の破片化と堆積物中での挙動  
○石川 智(九州大・院・理)・鹿島 薫(九州大・理)

【座長】 鹿島 薫(九州大・理)

- 09:50 (20) 奈良県曽爾高原の堆積物にみられる珪藻  
○芝崎美世子(大阪市大)・大塚泰介(琵琶湖博物館)・奥中亮太・井上 淳・三田村宗樹(大阪市大)
- 10:05 (21) 日本海上越沖コア MD10-3312 の最上部第四系珪藻化石層序、および新たな寒冷鍵種 *Thalassionema* sp. A の産状と意義  
○秋葉文雄(珪藻ミニラボ)・谷村好洋(科博・地学)・松本 良(東大・院)
- 10:20 (22) 三浦半島南岸域における珪藻とその分布  
○千葉 崇(東大・新領域)・石辺岳男・佐竹健治(東大・地震研)・島崎邦彦(震災予防協会)・須貝俊彦(東大・新領域)・西山昭仁・原田智也(東大・地震研)・今井健太郎(東北大・災害制御研究センター)・行谷佑一(産総研・活断層・地震研究センター)・上野俊洋(東大・地震研)

10:35 [休憩]

【座長】 大塚泰介(琵琶湖博物館)

- 10:50 (23) 化石・現生の日本産 *Ellerbeckia* 属  
○田中宏之(前橋珪藻研)・南雲 保(日歯大・生物)

- 11 : 05 (24) 琵琶湖固有種 *Stephanodiscus suzukii*, *Aulacoseira nipponica* の系統的位  
置  
辻 彰洋(国立科学博物館・植物)
- 11 : 20 (25) *Pinnunavis* 属の分類学的検討  
○石井織葉(海洋大・院・藻類)・出井雅彦(文教大・生物)・鈴木秀和(海洋大・院・藻類)・南雲 保(日歯大・生物)・田中次郎(海洋大・院・藻類)
- 11 : 35 (26) 新潟県佐渡島加茂湖産 *Mastogloia smithii* Thwaites の分類学的検討  
○小澤拓也・鈴木秀和(海洋大・院・藻類)・南雲 保(日歯大・生物)・田中次郎(海洋大・院・藻類)
- 11 : 50 学会会長・大会会長挨拶
- 12 : 00 閉会